

2021年1月14日(木)

## 《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

### ◆緊急事態宣言の地域拡大、数千億円の経済損失

・政府が緊急事態宣言の対象に大阪や福岡など7府県を加えたことで、経済への影響の拡大は避けられない。エコノミストの間では1～3月期のGDPがさらに数千億円下振れするとの見方が多い。日本経済が二番底に向かう懸念が強まる。7日に緊急事態宣言を出した1都3県のGDPは全国の3分の1。13日に発令した7府県を加えると全体の6割に。

### ◆自賠責保険料、21年度下げ決定 金融庁審議会

・金融庁は13日、自動車損害賠償責任(自賠責)保険の審議会を開き、2021年度の自賠責保険料を引き下げることを決めた。衝突防止装置などの普及や新型コロナウイルス禍で外出が減って事故の保険金支払いが減少したことを反映する。保険料の引き下げは2年連続となる。具体的な料率は今後、自賠責保険の収支などのデータをもとに決める。

### ◆企業倒産、コロナ禍でも2年ぶり減 緊急宣言で先行き懸念

・東京商工リサーチが13日発表した2020年の企業倒産件数は、前年比7%減の7773件だった。2年ぶりに減少に転じ、1990年以来の低水準となった。新型コロナウイルス禍で中小企業の倒産が相次ぐとみられていたが、実質無利子・無担保融資などの政策支援が経営を支えた。

## 《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

### ◆ダイキン、エアコン部品を世界共通に 開発期間を半減

・ダイキン工業は家庭用エアコンの部品をグローバルで共通化する新たな設計手法を2023年に全面導入する。熱交換器やファンといった部品を機種ごとに新規開発する必要がなく、新製品の開発期間やコストを半分以下にできる。中国勢との激しい競争にさらされるなか、自動車業界で先行する共通化手法を取り入れ、競争力を高める。

### ◆リフォーム評価ナビ×BLR協会 口コミと会員紹介ページを連携

・住まいづくりナビセンターは、ベターライフリフォーム協会の会員紹介ページの情報充実を支援するため、リフォーム事業者検索サイト「リフォーム評価ナビ」を活用した情報連携を1月8日から開始。消費者がリフォーム業者を選ぶ際に重視する口コミ情報がBLRの会員紹介ページから見られるようになる。

### ◆三菱電機、冷蔵庫の新製品 AIで冷却を個別制御

・三菱電機は13日、AI(人工知能)を活用して全室の冷却を個別に制御する冷蔵庫「MXD」シリーズ2機種を2月1日に発売すると発表した。冷蔵庫から得たデータを分析することで、各部屋の冷却のタイミングを最適化して省エネ性能を上げた。自社のスマートフォンアプリと連携する機能も加えて利便性も高める。

## 《 注目商品 》

### ■パナソニック、リフォーム向けの抗ウイルス床材3種

・表面に抗ウイルス加工を施した床材3種を2月発売。抗菌製品技術協議会の「抗ウイルスSIAAマーク」の表示基準に適合した製品。「USUI-TA」はリフォーム専用床材で厚み1.5mmの薄型。「ベリティスフローア」は新築・リフォーム兼用。



### ■三菱電機、冷蔵庫「置けるスマート大容量・野菜室が真ん中」シリーズ

・冷蔵庫「置けるスマート大容量・野菜室が真ん中」シリーズの新商品として、「MXDシリーズ」2機種を創立100周年記念日にあたる2月1日に発売。世帯別・世代別で変化する生活スタイルに合わせてAIが冷蔵庫全室を最適に制御し、スマートフォン専用アプリにより、食生活をサポート。



### ■東芝ライフスタイル、「TORNEO(トルネオ)」シリーズからコードレススティック掃除機

・「TORNEO(トルネオ)」シリーズ コードレススティック掃除機のラインアップを拡充し、同シリーズ史上No.1のごみ取れ性能、軽量化を実現した2機種を2月1日より発売。最上位機種「VC-CL3000X」は、『オシドリヘッド』が回転方向の違う2本のブラシを2つのモーターで強力に回転ごみをかき取る。

